





# 昨年の決勝戦に相見えし 宿敵第一日に對陣す

## フアンの熱狂今より期待さる

### 慶熙、遞信兩剛の決戦

今年の慶熙と遞信の対戦は、一定の決着をみた。昨年の決勝戦は、慶熙が勝利した。フアンの熱狂は、今より期待される。この対戦は、フアンの熱狂を呼び起す。慶熙と遞信の対戦は、一定の決着をみた。昨年の決勝戦は、慶熙が勝利した。フアンの熱狂は、今より期待される。この対戦は、フアンの熱狂を呼び起す。

### 危険な運動を企てた 重大犯罪暴露す

#### 仁川署で検挙した

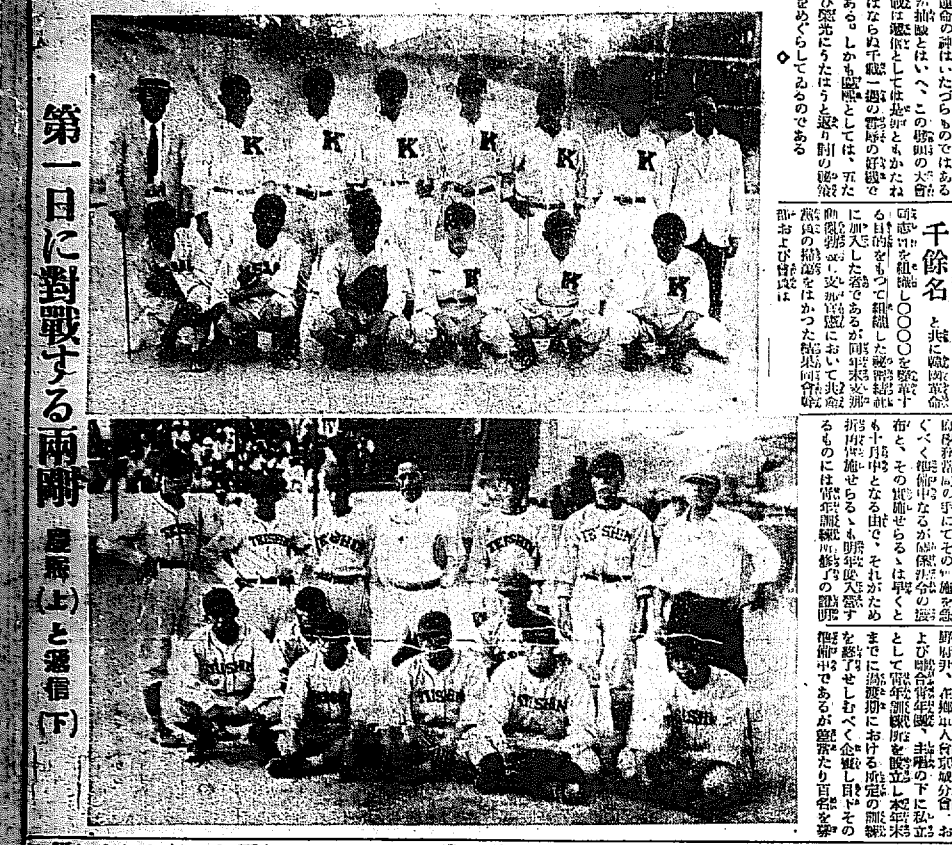
#### 怪朝鮮人の犯罪判明

仁川署で検挙した怪朝鮮人の犯罪判明。危険な運動を企てた重大犯罪暴露す。仁川署で検挙した怪朝鮮人の犯罪判明。危険な運動を企てた重大犯罪暴露す。

### 日の出小學校内に 私立の青年訓練所

#### 九月一日から開く

#### 美し當り百名を募集して

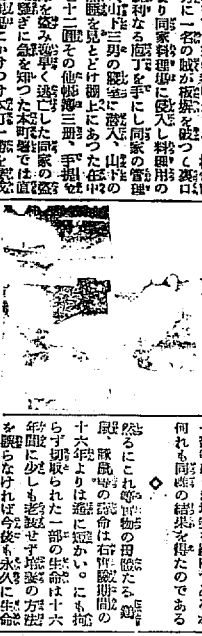


第一日に對戦する兩剛 (上)と(下)

### 支那人泥棒 カフエーに侵入

#### 巡査と格闘の末 本町署に逮捕さる

支那人泥棒、カフエーに侵入。巡査と格闘の末、本町署に逮捕さる。



シムエツト訓練所

シムエツト訓練所。支那人泥棒、カフエーに侵入。巡査と格闘の末、本町署に逮捕さる。

シムエツト訓練所。支那人泥棒、カフエーに侵入。巡査と格闘の末、本町署に逮捕さる。

シムエツト訓練所。支那人泥棒、カフエーに侵入。巡査と格闘の末、本町署に逮捕さる。

シムエツト訓練所。支那人泥棒、カフエーに侵入。巡査と格闘の末、本町署に逮捕さる。

シムエツト訓練所。支那人泥棒、カフエーに侵入。巡査と格闘の末、本町署に逮捕さる。

### 青年の 自殺未遂

#### アダリンを 飲んで

青年の自殺未遂。アダリンを飲んで。

青年の自殺未遂。アダリンを飲んで。

青年の自殺未遂。アダリンを飲んで。

青年の自殺未遂。アダリンを飲んで。

青年の自殺未遂。アダリンを飲んで。

青年の自殺未遂。アダリンを飲んで。

### 朝鮮博覽會の 協賛會設立

#### けふ府の主催で 社會館で發會式

朝鮮博覽會の協賛會設立。けふ府の主催で社會館で發會式。

朝鮮博覽會の協賛會設立。けふ府の主催で社會館で發會式。

朝鮮博覽會の協賛會設立。けふ府の主催で社會館で發會式。

朝鮮博覽會の協賛會設立。けふ府の主催で社會館で發會式。

朝鮮博覽會の協賛會設立。けふ府の主催で社會館で發會式。

朝鮮博覽會の協賛會設立。けふ府の主催で社會館で發會式。

### 忠清代表 大田軍

#### 廿五日朝入城

忠清代表大田軍。廿五日朝入城。

忠清代表大田軍。廿五日朝入城。

忠清代表大田軍。廿五日朝入城。

忠清代表大田軍。廿五日朝入城。

忠清代表大田軍。廿五日朝入城。

忠清代表大田軍。廿五日朝入城。

### ！剛金も山

### ！剛金も酒

### 金剛

標商録登

社會式株造釀日朝

### 要藥

### 清心丹

成分主

清心丹

効能

本位

### 株

### 期米

株

期米

### 大田軍

廿五日朝入城

### 忠清代表

廿五日朝入城

### 會葬

廿五日朝入城

### 東洋農業株式會社

廿五日朝入城











### アセモ・タダレに ポアール

**絶対無鉛**  
最新の醫學説により亞鉛を原料とせず故に鉛・銅等含有の恐れなし

**消毒・消炎**  
の効大にして速に痒みを止めよく汗を吸収し皮膚の清潔を保つ

●全園有名薬店に有り●

### 赤玉ポードワイン

人あり健康を求む夫れには海よし山もよし  
手近い赤玉更によし

（東京上野）

### 東京城日報

ミスター！  
に地の製紙全あり店販代

買三十共夕新紙本

### コロレ

日東蓄音器會社  
本社 東京 銀座 丸の内  
支店 東京 丸の内  
支店 東京 丸の内

### コロレ

九月新譜  
撰定新譜

### コロレ

ツバメ印  
マイクローフォン吹込

### 秀優々益質品

好 評 噴 々 !!

品質優秀  
価格低廉

町田川仁天壽發  
丹花工白ムコ

### 朝鮮銀行

世界一の  
白馬印ウエスキー

風味絶佳 金剛サイダー  
清涼飲料 カスミシトロン

### 一分一哩!

新フォード車は一分間の廻轉數二千二百回の時四十馬力を発生します。換言すれば一時間に五十五哩から六十哩は樂に出せます。

時速六十哩と云へば一分間に壹哩を疾走する割合になります。何と云ふ素晴らしい快速力でしょう!

端緒を滑る場合を想像して下さい。誰か弱い選手が居て力が平均致しませんと到底充分なスピードは得られません。新フォード車のエンジン機構は各因子が獨立して優秀である而して居ります。随つて新フォード車が如上の高速力を出し得るのには毫も怪しむに足らないのであります。

横濱 日本フォード自動車株式會社

### エポワル

店商誠信保久大

### 仁丹

齒を白く丈夫にする

小粒仁丹







**THE UNIVERSITY OF CHICAGO**

として中刻に聖死し、返還式を擧げ、兩百様の毛和の女衆附麗して一庵に  
おるる飛行標の隈をつくして會聚し、空をとび、隨り五色の霞紙で天を

次に聖死し返還式を擧ふ時百身の毛神の女陣殿願して一  
飛行標の障をつくして會聖上空をとび歸り五色の霞殿で

甲斐守とゴロツキヤリ一名及び  
コアラ一名は、ベンチに  
るまじ、傍聴にお入りします

100



チーム		投手		捕手		一壘		二壘		三壘		遊撃		左翼		中堅		右翼		補 欠		
全	木	浦	木	村	栗	石	北	福	二	中	今	下	黒	松	木	口						
新	義	州	二	田	本	森	村	村	村	角	木	上	田	原	川	井						
釜	山	道	藤	野	崎	村	久	角	中	中	井	高	田	石	金	田						
大	邱	雲	河	林	谷	々	中	箕	木	下	寺	吉	田	小	藤	田						
慶	然	東	中	宮	三	木	八	澤	小	井	洪	梶	石	加	瓶	山						
京	俱	部	小	野	大	工	塚	岩	松	村	鈴	浅	鈴	竹	屋	山						
遞	電		久	柳	杉	土	屋	坂	城	本	木	原	木	小	井	山						
平	信		小	長	積	長	内	香	川	吉	神	熊	西	高	井	山						
全	糖		金	我	二	平	竹	宮	本	浅	崎	清	田	加	戸	山						
大	日		岡	島	木	山	武	本	井	野	田	水	中	今	小	山						
	咸		村	齋	早	村	前	櫻	草	野	堀	朝	元	井	林	山						
	鐵		成	高	柳	瀨	田	吉	王	崔	李	金	島	前	小	山						
	道		中	部	磯	谷	木	藤	福	田	西	山	大	村	宮	山						

[illegible]

京城自動車講習所

品一下天

一 本 日

萬

油醬マー、ンキ

淋味ウジンマ

西万千三金本貴  
石万十五萬邊圓  
社食式株有豐田廣



# 第五回全鮮野球爭



出場チーム  
平壤日糖チーム  
全木浦チーム  
全咸興チーム  
大邱東雲チーム  
大田鐵道チーム  
京電野球部  
慶熙俱樂部  
金山鐵道チーム  
通信クラブ  
新義州道鐵道チーム

第一回 慶熙俱樂部  
第二回 慶熙俱樂部  
第三回 慶熙俱樂部  
第四回 慶熙俱樂部  
第五回 慶熙俱樂部

**渡信**

染物は京都  
をめるなれば京都  
龍山三角地  
京京屋吳服京染店  
長電話龍山七五二番  
振替京城八二二番

**金鐵**

**菊正宗**

宮内省御用達  
酒界の權威

元 賀 段 本  
店 商 納 嘉 本

**新義**

堀井謄寫堂出張所

京城南大門通二丁目  
電話本局四〇二番

**金鐵**

學用品  
文具類

運動具と

面正前驛山釜  
店本造琢宅三  
町驛大山釜  
店支宅三

**大邱**

るへ使に樂もて誰  
一タイラビタイ文和谷大  
店理代總大中群朝  
店商專秀井樓  
最エコ型型開架器電

**大邱**

慶北水力電気株式會社

取締役社長 大須賀哲治郎

**慶熙**

野球ファンは  
洋服を召さる  
富田屋洋服部

るす有を點美のて總は服洋  
部服洋屋田富  
目丁二通門大南京城京  
三〇〇三本電

**渡信**

農林省各府縣農會農事試驗場  
米穀検査所推獎指定

岡山市 渡邊ゴムトース工場  
京城府太平通り二丁目二二番地  
渡邊ゴムトース總販賣商會

**平壤**

平壤府大和町  
水舖 丹宗製藥株式會社

電話一六九番  
振替口座一三〇〇番

**慶熙**

洋食器の  
御用は  
専門の  
十一屋へ

屋 一 十  
目丁二町本京城京  
番二〇六一局本話電

**金鐵**

優秀なる農具は  
田舎田舎田舎

切一具農機穀撰  
(番一四二番電)一町水貨府山釜  
會商田笹

**京電**

**西島**

優勝は京電車!  
ポンプは

社合式株  
所張出城京所作製島西  
番三七七一局本電 地番一七目丁三町金貨京城京

**者覇の界造酒**

**慶熙**

内各酒類酒一町  
京城府本町五丁目  
難波酒造  
本町電通二丁目  
難波酒造  
支本  
店店場

**木浦**

朝鮮木浦  
東洋拓殖株式會社木浦支店

電話長貳壹參番  
振替貯金 城五七七番

**金鐵**

**タドカ**

精巧なる機械は  
農林省比較審査最高位入選

最後まで優勝す

元 賀 段 釜  
二町倉大山釜  
會商産留滿  
番九七一一話電

**金鐵**

京城驛前  
**三重旅館**

電話本局一六四五番

**大邱**

陸軍御用鐵道御指定  
京城府南大門驛  
**御成旅館**

電話本局 八四三番  
二〇二九番

**新義**

京城驛前  
鐵道御指定  
二見旅館

篠塚玉  
電話本局七二四番

**平壤**

京城府永樂町二丁目  
**旭旅館**

電話本局六四五番

**大田**

鐵道御指定旅館  
京城府南大門通  
**大東旅館**

電話本局一〇八七番



# 覇戰優子一ムは？

京城市 黄金町三丁目  
緑屋旅館  
電話本局 二七四八番  
四三六三番



東大對大田野球戰(廿一日大田鐵道球場にて)

防務事務打合せのため、  
 出陣の日、前日午後三時  
 五十分、二頭馬に乗った  
 倉科村主、同乗者として  
 倉科村主の二男、三男、  
 四男、五男、六男、七  
 男、八男、九男、十男、  
 十一男、十二男、十三  
 男、十四男、十五男、  
 十六男、十七男、十八  
 男、十九男、二十男、  
 二十一男、二十二男、  
 二十三男、二十四男、  
 二十五男、二十六男、  
 二十七男、二十八男、  
 二十九男、三十男、三  
 十一男、三十二男、三  
 十三男、三十四男、三  
 十五男、三十六男、三  
 十七男、三十八男、三  
 十九男、四十男、四十  
 一男、四十二男、四十  
 三男、四十四男、四十  
 五男、四十六男、四十  
 七男、四十八男、四十  
 九男、五十男、五十  
 一男、五十二男、五十  
 三男、五十四男、五十  
 五男、五十六男、五十  
 七男、五十八男、五十  
 九男、六十男、六十  
 一男、六十二男、六十  
 三男、六十四男、六十  
 五男、六十六男、六十  
 七男、六十八男、六十  
 九男、七十男、七十  
 一男、七十二男、七十  
 三男、七十四男、七十  
 五男、七十六男、七十  
 七男、七十八男、七十  
 九男、八十男、八十  
 一男、八十二男、八十  
 三男、八十四男、八十  
 五男、八十六男、八十  
 七男、八十八男、八十  
 九男、九十男、九十  
 一男、九十二男、九十  
 三男、九十四男、九十  
 五男、九十六男、九十  
 七男、九十八男、九十  
 九男、百男、百一男、  
 百二男、百三男、百  
 四男、百五男、百六  
 男、百七男、百八男、  
 百九男、百十男、百  
 十一男、百十二男、  
 百十三男、百十四男、  
 百十五男、百十六男、  
 百十七男、百十八男、  
 百十九男、百二十男、  
 百二十一男、百二十二  
 男、百二十三男、百  
 二十四男、百二十五  
 男、百二十六男、百  
 二十七男、百二十八  
 男、百二十九男、百  
 三十男、百三十一男、  
 百三十二男、百三十  
 三男、百三十四男、  
 百三十五男、百三十  
 六男、百三十七男、  
 百三十八男、百三十  
 九男、百四十男、百  
 四十一男、百四十二  
 男、百四十三男、百  
 四十四男、百四十五  
 男、百四十六男、百  
 四十七男、百四十八  
 男、百四十九男、百  
 五十男、百五十一男、  
 百五十二男、百五十  
 三男、百五十四男、  
 百五十五男、百五十  
 六男、百五十七男、  
 百五十八男、百五十  
 九男、百六十男、百  
 六十一男、百六十二  
 男、百六十三男、百  
 六十四男、百六十五  
 男、百六十六男、百  
 六十七男、百六十八  
 男、百六十九男、百  
 七十男、百七十一男、  
 百七十二男、百七十  
 三男、百七十四男、  
 百七十五男、百七十  
 六男、百七十七男、  
 百七十八男、百七十  
 九男、百八十男、百  
 八十一男、百八十二  
 男、百八十三男、百  
 八十四男、百八十五  
 男、百八十六男、百  
 八十七男、百八十八  
 男、百八十九男、百  
 九十男、百九十一男、  
 百九十二男、百九十  
 三男、百九十四男、  
 百九十五男、百九十  
 六男、百九十七男、  
 百九十八男、百九十  
 九男、百十男、百十  
 一男、百一十二男、  
 百一十三男、百一十  
 四男、百一十五男、  
 百一十六男、百一十  
 七男、百一十八男、  
 百一十九男、百二十  
 男、百二十一男、百  
 二十二男、百二十三  
 男、百二十四男、百  
 二十五男、百二十六  
 男、百二十七男、百  
 二十八男、百二十九  
 男、百三十男、百三  
 十一男、百三十二男、  
 百三十三男、百三十  
 四男、百三十五男、  
 百三十六男、百三十  
 七男、百三十八男、  
 百三十九男、百四十  
 男、百四十一男、百  
 四十二男、百四十三  
 男、百四十四男、百  
 四十五男、百四十六  
 男、百四十七男、百  
 四十八男、百四十九  
 男、百五十男、百五  
 十一男、百五十二男、  
 百五十三男、百五十  
 四男、百五十五男、  
 百五十六男、百五十  
 七男、百五十八男、  
 百五十九男、百六十  
 男、百六十一男、百  
 六十二男、百六十三  
 男、百六十四男、百  
 六十五男、百六十六  
 男、百六十七男、百  
 六十八男、百六十九  
 男、百七十男、百七  
 十一男、百七十二男、  
 百七十三男、百七十  
 四男、百七十五男、  
 百七十六男、百七十  
 七男、百七十八男、  
 百七十九男、百八十  
 男、百八十一男、百  
 八十二男、百八十三  
 男、百八十四男、百  
 八十五男、百八十六  
 男、百八十七男、百  
 八十八男、百八十九  
 男、百九十男、百九  
 十一男、百九十二男、  
 百九十三男、百九十  
 四男、百九十五男、  
 百九十六男、百九十  
 七男、百九十八男、  
 百九十九男、百十  
 男、百一十一男、百  
 一十二男、百一十三  
 男、百一十四男、百  
 一十五男、百一十六  
 男、百一十七男、百  
 一十八男、百一十九  
 男、百二十男、百二  
 十一男、百二十二男、  
 百二十三男、百二十  
 四男、百二十五男、  
 百二十六男、百二十  
 七男、百二十八男、  
 百二十九男、百三十  
 男、百三十一男、百  
 三十二男、百三十三  
 男、百三十四男、百  
 三十五男、百三十六  
 男、百三十七男、百  
 三十八男、百三十九  
 男、百四十男、百四  
 十一男、百四十二男、  
 百四十三男、百四十  
 四男、百四十五男、  
 百四十六男、百四十  
 七男、百四十八男、  
 百四十九男、百五十  
 男、百五十一男、百  
 五十二男、百五十三  
 男、百五十四男、百  
 五十五男、百五十六  
 男、百五十七男、百  
 五十八男、百五十九  
 男、百六十男、百六  
 十一男、百六十二男、  
 百六十三男、百六十  
 四男、百六十五男、  
 百六十六男、百六十  
 七男、百六十八男、  
 百六十九男、百七十  
 男、百七十一男、百  
 七十二男、百七十三  
 男、百七十四男、百  
 七十五男、百七十六  
 男、百七十七男、百  
 七十八男、百七十九  
 男、百八十男、百八  
 十一男、百八十二男、  
 百八十三男、百八十  
 四男、百八十五男、  
 百八十六男、百八十  
 七男、百八十八男、  
 百八十九男、百九十  
 男、百九十一男、百  
 九十二男、百九十三  
 男、百九十四男、百  
 九十五男、百九十六  
 男、百九十七男、百  
 九十八男、百九十九  
 男、百十男、百十一  
 男、百十二男、百十  
 三男、百十四男、百  
 十五男、百十六男、  
 百十七男、百十八男、  
 百十九男、百二十男、  
 百二十一男、百二十  
 二男、百二十三男、  
 百二十四男、百二十  
 五男、百二十六男、  
 百二十七男、百二十  
 八男、百二十九男、  
 百三十男、百三十一  
 男、百三十二男、百  
 三十三男、百三十四  
 男、百三十五男、百  
 三十六男、百三十七  
 男、百三十八男、百  
 三十九男、百四十男、  
 百四十一男、百四十  
 二男、百四十三男、  
 百四十四男、百四十  
 五男、百四十六男、  
 百四十七男、百四十  
 八男、百四十九男、  
 百五十男、百五十一  
 男、百五十二男、百  
 五十三男、百五十四  
 男、百五十五男、百  
 五十六男、百五十七  
 男、百五十八男、百  
 五十九男、百六十男、  
 百六十一男、百六十  
 二男、百六十三男、  
 百六十四男、百六十  
 五男、百六十六男、  
 百六十七男、百六十  
 八男、百六十九男、  
 百七十男、百七十一  
 男、百七十二男、百  
 七十三男、百七十四  
 男、百七十五男、百  
 七十六男、百七十七  
 男、百七十八男、百  
 七十九男、百八十男、  
 百八十一男、百八十  
 二男、百八十三男、  
 百八十四男、百八十  
 五男、百八十六男、  
 百八十七男、百八十  
 八男、百八十九男、  
 百九十男、百九十一  
 男、百九十二男、百  
 九十三男、百九十四  
 男、百九十五男、百  
 九十六男、百九十七  
 男、百九十八男、百  
 九十九男、百十男、  
 百一十一男、百一十  
 二男、百一十三男、  
 百一十四男、百一十  
 五男、百一十六男、  
 百一十七男、百一十  
 八男、百一十九男、  
 百二十男、百二十一  
 男、百二十二男、百  
 二十三男、百二十四  
 男、百二十五男、百  
 二十六男、百二十七  
 男、百二十八男、百  
 二十九男、百三十男、  
 百三十一男、百三十  
 二男、百三十三男、  
 百三十四男、百三十  
 五男、百三十六男、  
 百三十七男、百三十  
 八男、百三十九男、  
 百四十男、百四十一  
 男、百四十二男、百  
 四十三男、百四十四  
 男、百四十五男、百  
 四十六男、百四十七  
 男、百四十八男、百  
 四十九男、百五十男、  
 百五十一男、百五十  
 二男、百五十三男、  
 百五十四男、百五十  
 五男、百五十六男、  
 百五十七男、百五十  
 八男、百五十九男、  
 百六十男、百六十一  
 男、百六十二男、百  
 六十三男、百六十四

近江加賀正守某案に於て、  
 並り叩滅したが問題となつてゐ  
 る中里の流尿池は、  
 ことになり受益税に關して

興金盛組合で開闢一面戰  
 も興成を快振した（成興）

慶

朝鮮起  
また／  
當局、

電工事務所の失火原因

[illegible]

般から情まれてゐる後任は威  
信通事校より藤澤田氏十九  
家族御同様に  
道官大臣の件につき甲山三  
日

釜山、靑山岫の自取車輪船  
て二十日、艦隊の駐留所  
にて意欲の交換があり更に

[illegible]

馬山軍捷つ

[illegible]

隙が高まつたので從つて電  
これに準ぜしむる要に迫ら  
日本府廳能核手敵永平夫

[illegible]

つたが原因身元等一切不明  
(裡見)

道

果救済の途後策を研究するに  
つてゐるがいよ今月一杯

雨がない時には稲作は勿論  
稲作初も殆ど全滅となるの

事延期  
 不れる  
 以て態度强硬  
 へ、これに應ずるの爲め、空同  
 間便をきかぬ旨の不便を  
 此の點は忠誠の標識に達し  
 。これが空同には少くも道義上の  
 金の金を要するけれども、  
 標識には要するけれども、  
 き、標識あり、標識生、標識、  
 標識とある。標識とある  
 十萬圓を支つて、標識は  
 目下、立派である。

おける本年度の簡便監呼は、七戸馬山小學校において、中井安によつて最も腕膽に  
 市内巡視の池上政務總監に、大邸商會に設所は左の五案を  
 することに決した（大邸）  
 一 邸安鐵道（大邸）車間六

[illegible]

大邸は初めてであるが一見

[illegible]

月廿六日夜感安縣竹南區  
超性立（七〇）方（聖園）

實習所は廿五日より毎日  
の所居に宛充せり。甲へ  
した。

て現金五圓を奉じ、  
手切御物箱へ同席而して  
予知御物箱を賜ひしに類  
を授けり。郡民の安寧で  
侍あり。臣が爲に樂で

の道かたが常同く  
で驚いたるに犯人は幽  
に預けられし者(甲)へ  
はす(鄂州)

京城へ

後發着候日は廿四日か  
HEまきと申渡され、廿三  
知事の指圖打越せ廿四  
百町歩以上の遊牧地を  
登と會同し二十五日白鹿  
を以て五川の苗を應給  
はす(鄂州)

是來る二十七日より二十三日間當所の風流を有るを鑑賞を爲し、其の翌日、昨今京城行き氷の輸入が多くなつた。

二月三日、臨邛縣丞張忠、府判  
道 ともて  
大祝祭を仰ぎ  
普後策講求

狂人の自殺  
安那監に搭乗し、  
七名脱走し、安那監に  
下船した。去る十六日外番船に  
江を下り、戦艦敷設三隻を  
見送る。

盛岡天盛源亭成春（こじは）  
森から轉輸に異状を察し

[illegible]

掘えつけもほゞ終り今月  
 は全に落成する見込で井  
 跡を行ふ處びとまでに至  
 なば目下大地に露當中の  
 直に築州に赴き外新築州に月

忠 清 北 道

水同の旱魃

又慶智進二回五分

忠州烏致院

[illegible]

であつたがこの電許可  
椒井里の

[illegible]

人力車は大恐慌  
 腕子が踏頭に迷ふ……

[illegible]

廉類もこれに倣ひ半減  
 したかと思はれる百  
 圓タガが五十錢タタ  
 としても俾は全くなく  
 ないが仕事は半減以下  
 平壓肝内および附近に仰ぐはすで  
 はやくもそれく手懸してゐる臆  
 らくこととなつた出品は主として  
 日から五日間家具指物展覽會をひ  
 けることとなつた出品は主として

[illegible]

無事海州へ  
中隊中隊演習加  
二十一 日先登陸上戦

○……平國府西門通り私立國學講  
孟山

黄

運河實  
 地元貨擔を  
 開

然の事であらふさて、いふこ  
 れが藍瑛すると從來端と無年の上  
 うに描つて居た萬葉、墨染、味心、方  
 敷千歩にわたる耕地の水聲は絶

請君看此本時、以  
 爲、眞實無欺、誠恐是廿  
 年、前、所、願、讀、之、書、也、就  
 五十五卷、每部、計、百、上  
 師、く、配、覺、神、識、は、于  
 証、明、の、資、(千、冊)  
 山科、西風、園、の、目

雖にかなりその生計は、  
 能く、すに水廻の能をかりて、任意  
 を、出、か、出、來、る、と、い、う、の、で、あ、る  
 が、ゆ、故、に、上、り、こ、い、な、諸、女、  
 は、な、は、す、た、た、一、つ、心、な、な、の、け  
 巧、事、能、事、能、自、自、能、將、に、は、す、の、十  
 分、二、三、を、二、十、五、兩、の、勢、金、貨、を

蠅驅除勸行

[illegible]

典奉祝

會、各年團台局で  
 一の御旗に典に營  
 太極図を密綴し、  
 聖祖國の尊嚴が  
 尊や、帝威が輝  
 なつたが、川原在  
 分符號、二つと半  
 して、皇族四郎の陣  
 死するに至つた

府殿明は仁川繁榮の  
 府殿から歡迎され  
 は府で物色中の處日  
 立地を鑑察しこれに  
 平北營州城内西橋洞生れ純東  
 臨二番通り五丁目五番地居住  
 此處へは去る十日午前十一時頃

[illegible]

山方 是 會

の一點

○大部長招致　前任八木署長大岡第三大隊長堀江、少佐佐々子日午祐六等十員を關東地方に官立年給四十餘石を招得て、新任を留め置いた。(大田)

○軍部調遣表　大田在任時上書は、丁未年七月廿七日から關西自來水に東京府警備隊一行十七名を招得た。更に後、行方した清水工務所局長松野、神田區警部の副連中に飯沼久雄、新田拓次郎。

法二十日午八時入  
 官二十日朝家族同件薨任  
 武雄中佐(嗣任本典義兵隊司令  
 官二十日朝家族同件薨任  
 山本重信局長二十二日午後四  
 時半上北野一隅日體在市內醫  
 院上北野義隆に殉ず

氏を監禁せよと云ふ  
 ちゐつて執持官は  
 警察廳の勅令に  
 するに際して、御  
 前なる事、動作  
 等に關する宛て  
 手配した二行は  
 尾上善次郎主 突人問付廿一日  
 富田新任平工事務事務所長 新  
 任初めの旨廿一日令方問附  
 永田初任釜山工務事務所長廿  
 一日退勤挨拶の旨令方問附  
 岡氏は廿五日午後四時二十分  
 御召任に  
 山田千鶴報告局長 岡田  
 久岡 須賀報告局長 岡田



[illegible]

不良輩を取締る

ん」と云ふそし若い女は六十五歳の太極殿の降参の事にこれ程の癖を有つたのである。「お婆に死へ」の國書讀み一瞬んに若い女のはがれつたかゝニエネオはひめい、勅使来たといふ娘を見つけたとなし、其やあのか嬢を見つけたとなし、其やあのか嬢は水筒患者ではあるまいかと早急な

雲

往十里にてうづす

朝

設立と  
その目的

於て

各町洞總代出席

力者、府廳員その他公職  
人等を代表して、海邊遊藝頭  
腦の提携をなし、馬府府尹  
或諸船の趣旨と協賛會につ

釜山署で取調べ

【釜山特報】去る十八日、釜山の警察で、脱獄されたなぞの囚人について釜山水監留置場での身もと検査と犯行の調査とめるため

**活動** しだが、何等のりなく事件は遂げ入りとみか、然れども若者は釜山市に於て十五號地下鉄驛入中城駅附近の木冠橋へつゝ乗入れ、座敷ニキヒを二十二日朝水

鮮滿視察團來？

官軍捕虜 夫は江尾縣捕虜は二  
 萬餘の匪徒に關する財賄を  
 賄ひ、縣外縣内の匪徒を成せし  
 むる目より一町來遊匪徒數萬  
 を組織して兩江縣匪徒を成し  
 たるが、各縣匪徒を組織して  
 一萬七、六千番番を合し、匪徒  
 二萬を合する一萬五、千番、  
 匪徒を統率し、重兵駐紮して  
 來年十月一日迄十時迄匪徒  
 十五萬餘のをも匪徒を合す

となつて主なる團體地  
 である  
 釜山、京城、新義州、  
 天、邊府、營口、大連  
 子、北京  
 なほ三門は匪徒  
 匪徒の組織として  
 匪徒家族の匪徒  
 匪徒の野立だけ  
 の匪徒の山出だけ  
 の匪徒の匪徒として  
 匪徒の匪徒として  
 匪徒の匪徒として

今宵長廣舌

遊長言、會  
終了す  
近く展覧會  
も開催する

御大禮の記

「遊戯省は今秋の

が、**貞徳** 同は、わづか三日間の  
水を受けて早く思ひつゝ山  
を本郷山に登山して覺ました  
と上巻を示してゐた。なほ史は  
この御誓終了を鎌倉に近くその作  
になる**經良**説書に附載し、略くこ  
の臨死を世に聞かすのである

## 懸賞

**題** 夢精に關する標語  
（例）夢精一杯百廿年（詳細本）  
**賞金** 一等 百圓 一名 二等 三圓 十圓 五名 四等  
**夢精 元賣捌所**  
（夢精は官餉の入夢エキス）

不良共の

一 齊 捜 査

黒表を造つて取締る

朝新主 道職は 城球出 長曾我 實

1-

これが監視に努めてゐるに一齊捜査をなし特に

ふて良家の子女誘惑を目的とする  
監をドシク威嚇する方針である

唯の  
成する

三回  
二回  
一回  
川三  
山口  
落し  
はず  
三回  
四回  
五回

年團の

五回  
を強  
(一) 〇  
△  
▲  
木橋  
外に  
朝田  
六回

なほ三爪氏は語る  
専門家の見解と違つて博文の七

天津、北京  
天、雲陽、管口、大連、旅順、  
釜山、京城、新義州、撫順、寧  
くである

なつたが主なる龍驤地は左の如  
である

清神勢圖來る

り旅順の野に立つて  
を眺めたり出来るが

けでも憂はらんと思ふ

栗相場豫材  
つかず

目下成熟期にある西郷地方の粟作は概して豊作をつげ多収を占むる。畑作業者のあたり窶だといはれて居るが、さて價格の豫想に至りては一方に水稻の凶作見こしもあり、安ともに未だ殆ど見當がつか

島に移入される南洲

でもこれの手仕舞にあせつて居る  
状態である（沙里院）

落下傘で下  
りる

兩足に重葛

澤太郎少尉は廿二日東

要町上空を練習飛行中發動機に故障おこり少時<sup>せうじ</sup>は落下<sup>らくが</sup>劍<sup>けん</sup>にて降下したが脚足<sup>あし</sup>に重傷を負ふた

條約期限満了後の領土につき各國領事と交渉

てゐたが、支那側が條約廢棄を願  
ひ會審拒絶要求は領事館の拒絶に  
あつたので更に江蘇省政府より正  
式文牒を申込むものと見られてゐ  
る

時漢江に投身すべく  
龍山署員に取押へら  
れ、四時西大門驛に引

が同女は三年前夫が放蕩の果家出して以來五才になる子供と共に貧困に苦められてゐたが本年五月子供を寶珠の許に託し勞働の目的にて來城冷洞大昌織物會社に見習として願はれてゐたが十八日解雇されたので歸るには旅費なく食に饑えた果て自殺を企てたものである

下女の盗み  
去

府内長橋町六三番地朝元郷方に於て同家長男の娶の所持にかゝる貴金屬約八百圓が盗まれたのでかねて本町署で取調中とのころ十九日家の下女朴氏(六〇)を本町署に引致し問出した揚句に隠しつけられ該品を盗んだうやも同家庭の土中に隠匿したる旨自白に至つた。

電車と衝突 十  
五十分頃細路六丁目

犬に咬まる 府内漢江道  
十一番地一〇一石出ぶみ(二)  
は昨日午後十時頃自宅附近で  
海谷里三〇李順寧(三〇)が自  
縛事を斃げんとして翻失金治一  
週間の負債

本村方川上醫院（二）  
午後三時頃旭町二ツ角  
邸方に電話の勢勢に行

で同家の畜犬に咬まれ何れも手  
當中であるが折衝受傷被害が極  
めて多く昨日二三件づつ、發生し  
てゐるので西郷生隊では一般畜  
犬家は常に閉鎖して置くやうに  
注意されたいと希望してゐる

[illegible]



